

## 須崎総合高等学校で住民と防災学習(令和5年度 防災訓練・学習)

7月14日(金)5.6時間目に南海トラフ巨大地震を想定した避難訓練が行われました。今年、多ノ郷地区自主防災組織の4名の方々も参加してもらい、巨大地震発生を想定し、本校に避難してもらいました。また、自衛隊による防災機材も体育館に展示しました。訓練後、生徒は居住地ごとに分かれて、市役所や役場の方々の講話を聞き、引き続きグループ学習を行いました。大規模地震時は想定外ばかりが発生し、訓練通りにはいかないとは思いますが、命を守る最善策は、永遠に訓練をし続けることだと思います。有備無患。

